

# 夢 限 大 ∞



## 修学旅行(12月1日～5日)

### ★1日目 (阪神淡路大震災記念人と防災未来センター→夕食ナイトツアー)



### ★2日目 (ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)



### ★3日目 (奈良公園・東大寺→清水寺→大学模擬講義)



### ★4日目 (自主研修)



★5日目（金閣寺・北野天満宮）



5日間とも晴れ、過ごしやすい気温、時期のずれた紅葉と、とても恵まれた修学旅行になりました。とても5日間とは思えない、楽しい思い出が凝縮した日々を過ごしました。



これからの模擬試験について

2025年のスタートとともに、いよいよ3年次ゼロ学期が始まります。模試は11月からすでに地歴・公民と理科が加わり2日間で実施され本格的なものになっていますが、今後模試が連続して行われるようになると、その意義を忘れがちになる生徒が出てくるので少し復習しましょう。模試の意義を考えると、部活の練習試合をイメージすると理解しやすいかもしれません。練習試合では勝敗も大事ですが、試合の中で良かったこと、悪かったことを挙げ、練習・修正して次に生かすことが重要です。その積み重ねが大会で良い成績を残すことにつながります。模試もまた入試本番の練習の場ですから、良し悪しに一喜一憂するだけでなく、結果を受け止めて失敗したことは次回間違えないように復習をします。模試はいくら失敗しても入試の可否に直接影響するものではありません。入試本番で失敗しないように自分のデータを蓄積していくものです。



さて、今までの高校1・2年次を対象とした模試は、主に授業の理解度や思考力を測るものでした。しかし今後の模試は、大学入学共通テストや前期個別試験をターゲットとしたものばかりです。マーク模試と記述模試を合わせてドッキング判定したり、〇〇大学オープン模試のように大学の個別試験に特化したりと、今までの模試よりもずっと実戦的なものばかりです。本校でも今後たくさんの模試が行われます。場数が多ければ多いほど本番では失敗しない確率は上がります。前向きな気持ちで模擬試験に臨みましょう。



1月・2月の主な行事

1月		2月			
1月	8(水)	冬期講習(~15日)	2月	1(土)	進研共通テスト模試(~2日)
	13(月)	成人の日		10(月)	第4回定期考査(~14日)
	16(水)	実力テスト(~17日)		11(火)	建国記念の日
	18(土)	進研記述模試(~19日) 大学入学共通テスト(~19日)		24(月)	振替休日(天皇誕生日)
	23(木)	防災教育		26(水)	5分短縮授業
			28(木)	卒業式予行・準備	

冬休み以降は行事こそ少ないものの、実力テストや定期考査の他に、卒業式や高校入試の準備などがあり授業が進みにくくなる時期です。こんな時期こそ実力を高める機会と捉え、受験を意識した勉強をしてみたいかがでしょうか。次号は2月、「3年次ゼロ学期」を掲載する予定です。